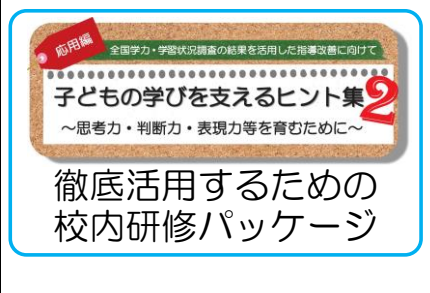



研修共通スライド

<p>共-1</p>		<p>これから、「子どもの学びを支えるヒント集2」を活用した校内研修を始めます。</p>																																			
<p>共-2</p>	<p>はじめに 6つの研修の概要</p> <p>研修の取り扱い ①研修はそれぞれで完結しているため、シリーズでも単独でも扱うことができる。 ②同日の研修で、2つ以上の研修を組み合わせて行うこともできる。</p> <table border="1" data-bbox="359 907 790 1131"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修の名称</th> <th>おすすすめ時期</th> <th>「ヒント集2」の対応箇所</th> <th>研修時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>授業づくり共通理解研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4・5「課題解決のための4つのプロセス」</td> <td>約30分</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>自校採点后研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>結果公表後研修</td> <td>8～9月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約65分</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>単元計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>本時計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4</td> <td>約55分</td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td>学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学期当初</td> <td>P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための拠地となる 学校・学級の取り組み」</td> <td>約50分</td> </tr> </tbody> </table>		研修の名称	おすすすめ時期	「ヒント集2」の対応箇所	研修時間	I	授業づくり共通理解研修	4～5月	P4・5「課題解決のための4つのプロセス」	約30分	II	自校採点后研修	4～5月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約60分	III	結果公表後研修	8～9月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約65分	IV	単元計画研修	適年	P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3	約60分	V	本時計画研修	適年	P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4	約55分	VI	学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学期当初	P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための拠地となる 学校・学級の取り組み」	約50分	<p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージ概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p>
	研修の名称	おすすすめ時期	「ヒント集2」の対応箇所	研修時間																																	
I	授業づくり共通理解研修	4～5月	P4・5「課題解決のための4つのプロセス」	約30分																																	
II	自校採点后研修	4～5月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約60分																																	
III	結果公表後研修	8～9月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約65分																																	
IV	単元計画研修	適年	P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3	約60分																																	
V	本時計画研修	適年	P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4	約55分																																	
VI	学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学期当初	P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための拠地となる 学校・学級の取り組み」	約50分																																	
<p>共-3</p>	<p>はじめに 6つの研修の概要</p> <table border="1" data-bbox="359 1377 790 1668"> <thead> <tr> <th>研修の名称</th> <th>研修の目的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 授業づくり共通理解研修</td> <td>全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 【課題解決のための4つのプロセスとは？】</td> </tr> <tr> <td>II 自校採点后研修</td> <td>自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【正答率の低い問題を課題に！】</td> </tr> <tr> <td>III 結果公表後研修</td> <td>全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【全国平均の差の大きい問題を課題に！】</td> </tr> <tr> <td>IV 単元計画研修</td> <td>小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 【語彙総論を単元に！】</td> </tr> <tr> <td>V 本時計画研修</td> <td>小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 【「授業5」を意識して！】</td> </tr> <tr> <td>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構築することができる。 【100のアイデアを参考に！】</td> </tr> </tbody> </table>	研修の名称	研修の目的	I 授業づくり共通理解研修	全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 【課題解決のための4つのプロセスとは？】	II 自校採点后研修	自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【正答率の低い問題を課題に！】	III 結果公表後研修	全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【全国平均の差の大きい問題を課題に！】	IV 単元計画研修	小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 【語彙総論を単元に！】	V 本時計画研修	小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 【「授業5」を意識して！】	VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構築することができる。 【100のアイデアを参考に！】	<p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージの概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p>																					
研修の名称	研修の目的																																				
I 授業づくり共通理解研修	全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 【課題解決のための4つのプロセスとは？】																																				
II 自校採点后研修	自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【正答率の低い問題を課題に！】																																				
III 結果公表後研修	全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【全国平均の差の大きい問題を課題に！】																																				
IV 単元計画研修	小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 【語彙総論を単元に！】																																				
V 本時計画研修	小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 【「授業5」を意識して！】																																				
VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構築することができる。 【100のアイデアを参考に！】																																				

Ⅱ 自校採点研修

Ⅱ－１	<div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅱ 自校採点後研修</div> <p>【目的】 自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。</p>	<p>「Ⅱ 自校採点後研修」の目的は「自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる」です。</p>
Ⅱ－２	<div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅱ 自校採点後研修</div> <p>【準備物】 <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス2に該当するページ ・自校の採点結果 ・課題の見られた問題（1つ） ・「解説資料」の問題に関する資料（「出題の趣旨」「解説（正答例）」「学習指導に当たって」等） ・ワークシート <p>【追加が考えられる準備物】 ※課題の見られた問題と類似の問題（過去の問題） ※「報告書」から類似の問題に係る部分</p> </p>	<p>準備物はこのようになっています。</p>
Ⅱ－３	<div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅱ 自校採点後研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right; font-size: small;">時間 約60分</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。（5分） ○自校採点結果から課題を把握する。（5分） ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。（10分） ○どんな学力を付ける必要があるか考える。（4分） <small>（個人）</small> ○書いたことを交流する。（5分） <small>（グループ）</small> ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。（15分） ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。（3分） <small>（個人）</small> ○自分の学年や学級の指導について考える。（3分） ○考えたことを交流する。（5分） <small>（グループ）</small> ○全体で共有する。（5分） <p style="text-align: right; font-size: x-small;">※時間は目安です。</p> </div>	<p>それでは、次の順番で研修を進めていきます。研修時間は約60分です。</p>

<p>II - 4</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集約などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、研修の概要や意義を確認するために「ヒント集2」のP4と、本日の研修対象教科の実践事例のプロセス1・2に当たるページをご覧ください。</p>
<p>II - 5</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集約などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、本年度の自校採点の設問別結果の一覧をご覧ください。平均正答率が低かった問題を課題と捉えます。従って本研修で取り上げる問題は、(教科)(問題番号)とします。 (次のスライドでワークシートを示す)</p>
<p>II - 6</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div>	<p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p>

II - 7

II 自校採点后研修

- 「ヒント集2」P4・採点対象教科のプロセス1・2を読む。
- 自校採点結果から課題を把握する。
- 課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。
- どんな学力を付ける必要があるか考える。
（個人）
- 書いたことを交流する
（グループ）
- 全体で、異校などに送る。自校の課題として共有する。
- 「解説資料」（また、過去の課題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。
（個人）
- 自分の学年や学級の指導について考える。
- 考えたことを交流する
（グループ）
- 全体で共有する。

それでは、課題があると考えられるこの問題を、全員一度解いてみましょう。（解答する）それでは、「解説資料」から正答例を抜き出しているのをご確認ください。※余裕があれば、課題と捉えた問題と類似の問題を取り上げることできる。その際は、岡山県総合教育センターのWebページから「全国学力・学習状況調査と学習指導要領の関連表」と義務教育課から配付されている「ふりかえりプリント集」を活用して検索する。（次はオプションスライド）

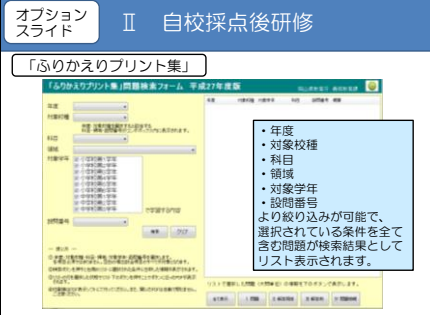
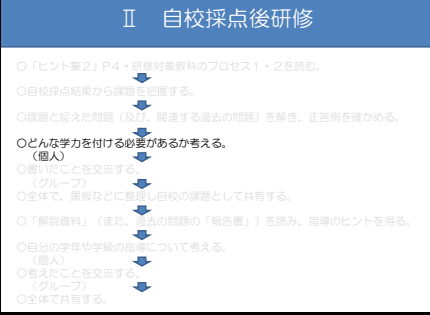
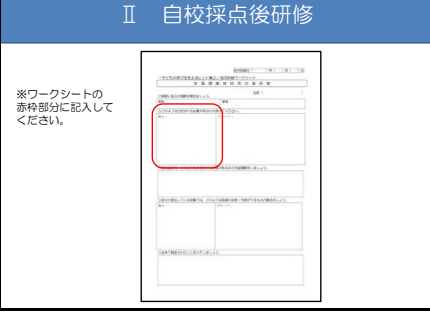
オプション1


オプションスライド II 自校採点后研修

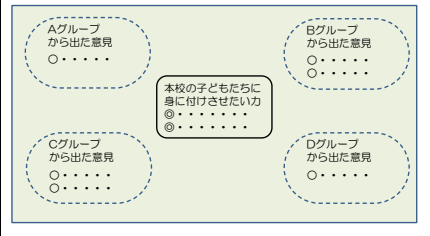
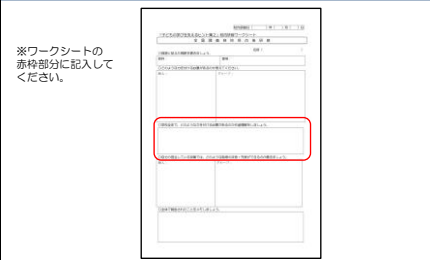
「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」（国語）

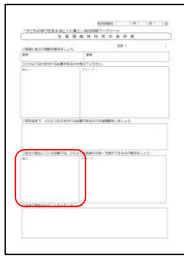
教科目標	調査実施年度	調査実施年度				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
A 国語 国語の基礎的な知識・技能を身に付け、国語の能力を伸ばすこと。	読書活動や教材	ア				
	話すこと	イ				A3
	書くこと	ウ				
	聞くこと	エ				徳二
B 国語 国語の基礎的な知識・技能を身に付け、国語の能力を伸ばすこと。	話し合うこと	オ				徳二
	ア		A5	A6		B2
	イ		B1	A7		B2
	ウ					B2

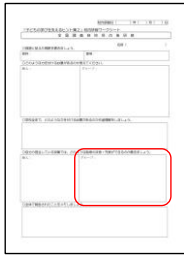
過去の調査問題の検索に当たっては、総合教育センターのWebページにある「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」と義務教育課から配付されている「ふりかえりプリント集」を使用しました。「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」は、国語、算数、数学が掲載されています。国語を例に取り上げて説明します。国語科において身に付けさせる学力として示されている指導事項に対し、その一つ一つに関連する問題が位置付けられています。（クリック）また、下線部のように全国的に課題のある内容については、何度も出題されていることも見えてきます。


<p>オプション ョン 2</p>	 <p>オプション スライド II 自校採点后研修</p> <p>「ふりかえりプリント集」</p> <p>「ふりかえりプリント集」問題検索フォーム 平成27年度版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度 ・対象校種 ・科目 ・領域 ・対象学年 ・設問番号 <p>より絞り込みが可能で、 選択されている条件を全て 含む問題が検索結果として リスト表示されます。</p>	<p>先ほどの「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」で問題に目星を付け、「ふりかえりプリント集」でその問題や関係する資料をプリントアウトしました。</p>
<p>II - 8</p>	 <p>II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・学習対象教科のプロセス1・2を読む。 ○自校採点結果から課題と把握する。 ○課題と似た問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確認する。 ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ○思いのことを交流する （グループ） ○全体で、案板などに整理し自校の課題として共有する。 ○「解説資料」（または、自分の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ○考えたことを交流する （グループ） ○全体で共有する。 	<p>それでは、この問題を解くためには、どんな学力を付ける必要があると思いますか。個人で考えてください。</p> <p>（次のスライドでワークシートを示す）</p>
<p>II - 9</p>	 <p>II 自校採点后研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>	<p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p>

<p>Ⅱ－10</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指針について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、個人で書いたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p>
<p>Ⅱ－11</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div>	<p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p>
<p>Ⅱ－12</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指針について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、交流したことをグループの代表者が黒板（ホワイトボード）に書いてください。</p>

<p>Ⅱ - 13</p>	<p style="text-align: center;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <p>黒板（ホワイトボード）等のイメージ</p> 	<p>このようなイメージでグループごとに書いていただき、その後補足説明してください。最後に、共通していることをまとめて、「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」として、共通理解していきたいと思えます。</p> <p>(グループごとに書く)</p> <p>それでは、グループごとに補足説明を簡単にしてください。それでは、共通していることをまとめていきたいと思えます。</p> <p>(まとめる)</p> <p>それでは、共通理解されたことをワークシートに書いてください。</p> <p>※研修担当者はグループで出たことの共通点をまとめたり、重要だと考えられることを確認したりして、自校の課題を明確にし、共通理解を図る。(次のスライドでワークシートを示す)</p>
<p>Ⅱ - 14</p>	<p style="text-align: center;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> 	<p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p>

<p>II - 15</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・採点対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集積などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、「解説資料」（「問題の趣旨」「解説」「学習指導に当たって」等）を読み、指導のヒントを得てください。</p> <p>※関連する過去の問題に取り組んだ場合は、その実施年度の「報告書」から問題に係る部分を抜き出して配付する。</p>
<p>II - 16</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・採点対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集積などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、この課題を対象学年だけのものにせず、学校全体として捉えた時、自分の学年や学級の授業においてどのような指導の改善・充実ができますか。個人で、考えてください。</p> <p>（次のスライドでワークシートを示す）</p>
<p>II - 17</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div>	<p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p>

<p>II - 18</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指針について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、グループで考えたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p>
<p>II - 19</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div>	<p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p>
<p>II - 20</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指針について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、報告してもらいます。メモをとりながら聞いてください。（次のスライドでワークシートを示す）</p>

<p>Ⅱ－21</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start; margin-top: 5px;"> <div style="width: 20%; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="width: 80%;">  </div> </div> </div>	<p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p>
<p>Ⅱ－22</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <div style="margin-top: 5px;"> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正答率の低さを課題と捉える。 ・対象学年だけの課題と捉えるのではなく、自分の学年・学級のこととして捉える。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> </div> </div> </div>	<p>自校の課題を把握するためには、正答率そのものの低さにも注目して、課題を把握することが重要です。そして、その調査問題からどのような学力が求められているのか。その学力を身に付けるために、どのような授業の改善・充実が各学年・学級で図ることができるのかを考えていく必要があります。本日の研修で見えてきた取り組みの方向をぜひ、実現するように取り組んでください。以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p>